

業 務 の 名 称	越流侵食に対する河川堤防のロバスト設計に関する技術研究開発
業 務 概 要	本研究は、越流侵食に対する堤防のロバスト性(粘り強さ)を評価する手法を開発し、堤防の実際の設計・評価に実装するフレームワークを提示することを目的とする。この目的のため、①表面流・浸透流の同時解析及び表面流による土の侵食解析を連成した、越流侵食解析手法の開発、②次元縮減した代替解析による降雨外力と堤防物性の不確実性の確率論的提示、③あらゆる越流シナリオからの粘り強いシナリオの確率論的抽出による、越流に対する堤防のロバスト設計の実現の3項目を実施するものである。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 国土技術政策総合研究所長 木村 嘉富 茨城県つくば市旭1番地
契 約 年 月 日	令和3年7月19日
契 約 業 者 名	国立大学法人京都大学
契 約 業 者 の 住 所	京都府京都市左京区吉田本町36番地1
契 約 金 額 (税 込 み)	¥9,867,000
予 定 価 格 (税 込 み)	¥9,867,000-
随意契約によることとした理由	本委託研究については、国土交通省水管理・国土保全局により設置された学識経験者等からなる河川技術評価委員会において、あらかじめ研究開発課題の公募を行い、同会議において審査基準に基づき審査された結果、令和2年12月、本研究課題及び委託先(京都大学肥後陽介を研究代表者とする研究グループ)が選定されたものである。なお、令和3年度の審査基準、選定結果等については、国土交通省水管理・国土保全局ホームページ等で詳細に公表されている。 以上のことから、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第3号の規定により、随意契約するものである。
業 務 場 所	茨城県つくば市旭1番地
業 種 区 分	-
履 行 期 間 (自)	令和3年7月20日
履 行 期 間 (至)	令和4年3月29日
落 札 率	-
再 就 職 の 役 員 の 数 考 備	-